

コンピュータチェック事例コード

48SJ991317401

コンピュータチェック内容

外来診療料（同一日複数科受診時の2科目の場合）等の算定があり、傷病名に糖尿病と糖尿病網膜症があり、同一診療識別内に「眼科」のコメントが記録された場合にチェックを実施。

コンピュータチェック根拠

同一日に内科で「糖尿病」について診察を受け、同時に眼科で「糖尿病性網膜症」について診察を受けた場合は、関連のある疾病のため、2科目の再診料は算定できないとされています。

グラフの見方

1 棒グラフ(該当レセプトの審査結果)

コンピュータチェックの対象となる診療行為(医薬品、特定器材)を算定している目視対象レセプト
1万件当たり、当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数

2 折れ線グラフ(該当レセプトの査定・返戻割合)

コンピュータチェックの対象となった項目が
査定・返戻となった割合

【棒グラフ凡例】 審査の結果

査定	返戻	: 設定根拠どおり
請求どおり 職員	請求どおり 審査委員	: 検証が必要

審査結果の概要

➤ 全国の査定・返戻割合 67.95%

➤ 検証対象都道府県 47

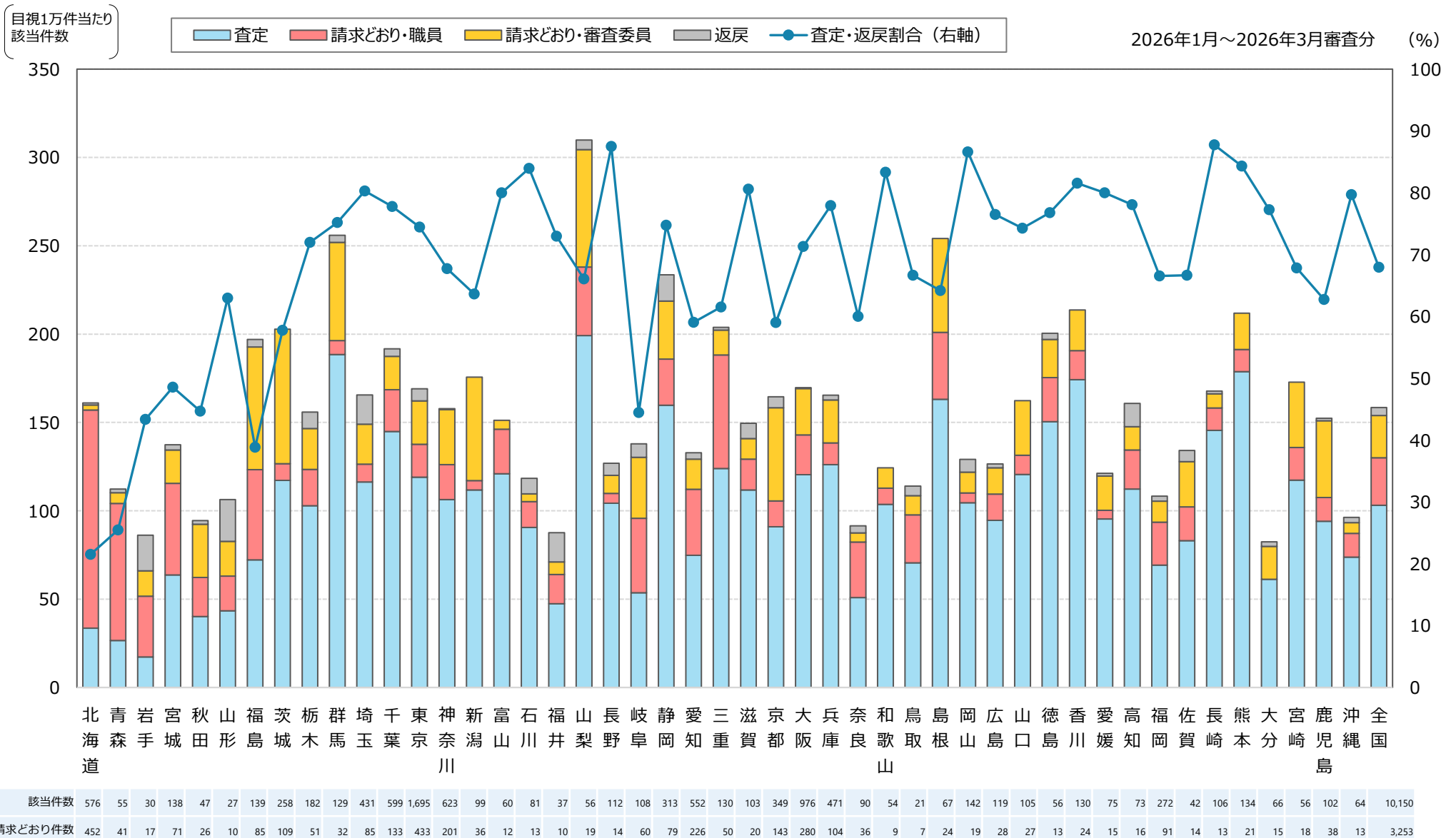
検証観点	都道府県※	備考
査定・返戻割合が低い	北海道、青森、福島、岩手、岐阜、秋田、宮城、茨城、京都、愛知、奈良、三重、鹿児島、山形、新潟、島根	査定・返戻割合の低い順
請求どおり・職員	北海道、青森、三重、宮城、福島、岐阜、山梨、島根、愛知、岩手、奈良、鳥取、静岡、富山、徳島、福岡	対象1万件当たり件数の多い順
請求どおり・審査委員	茨城、福島、山梨、新潟、群馬、島根、京都、鹿児島、宮崎、岐阜、静岡、神奈川、山口、秋田、大阪、佐賀	//

※検証対象都道府県が16を超えたため、16都道府県を限度に表記している

該当件数（全国）	当該コンピュータチェックの内容に該当	
設定根拠どおりの審査	査定・返戻の計	10,150件
検証を必要とする審査	請求どおり	6,897件
		3,253件

コンピュータチェック対象:外来診療料（同一日複数科受診時の2科目の場合）等

医科



【該当件数】 当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数